

式 辞

柔らかな春の日差しを受け、校庭の草木に新しい息吹を感じさせる春爛漫のよき日、四十五期生二十三名の新入生の皆さん、入学おめでとう。保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申しあげます。

お子様の晴れやかな姿を前にして、感慨もひとしおのことだと思えます。中学生という時期は、多感で、精神的にも肉体的にも不安定な時期です。また、人生の準備期間として、これから多くの試行錯誤を繰り返しながら、自立へと成長していく重要な時期です。我々、教職員一同、力を合わせ保護者の皆様方と、お子様のより良き成長を願い、誠心誠意努力する決意です。どうか本校の教育活動の推進に、ご理解とご協力をいただきますようお願いします。

さて、新入生の皆さん、今、君たちは大きな夢と期待、同時に少しの不安を抱きながらも、新たな決意をもって、この席に臨まれている、ことだと思います。本校の教職員は、皆さん一人一人の夢と希望が、実現するよう最大限支援をします。桜の木のように花を散らした後に若々しい葉が伸びるように、皆さんの中学校生活が豊かになっていくことを期待し、激励の言葉を送ります。

現代社会は、多くの情報が乱れ飛びかっています。

す。君たちを取り巻く環境も多種多様になって
います。このような状況だからこそ、大きな声で
あいさつをする習慣を身につけてください。

そして、「誠のある人であってほしい」と願っ
ています。いかに賢くとも、いかに強くとも人と
しての真心がなくては、周りの人たちと気持ち
を通じ合えることなく、様々な問題を引き起こし
ます。

自分自身を大切にし、人の痛みが分かり、自らの
過ちに気づいたときは、「ごめんなさい」と言え
る素直な心と態度を身につけ、実践できる人にな
ってください。

努力を惜しまない人になってください。本校を学
び鍛える場所として、さらに成長してください。

学校は集団で学び合い、高め合うところです。友
人と切磋琢磨するから、自分も成長することがで
きます。共に汗を流し、共に笑い、共に涙を流す
ことによって、友人が仲間となり、中学校生活が

充実したものになると信じています。これから始
まる中学校三年間の学びを通して、「春風のような
な暖かな心」で、人に接し、「冬のような厳しい
心」で、自分を反省することができる、心豊かな
人間に成長することを祈っています。

未来は変えることができる。今を変えれば未来は
変わる。未来を変えよう！Future is
now！

本日の入学式が、君たちの夢をかなえる、新たな
一歩となることを期待するとともに、みずみずし
い感性を持ち、希望にあふれた君たちの前途に
幸、多かれと祈念し、式辞とさせていただきます

令和三年四月五日

大阪市立築港中学校 校長 西 本 晃

